

会 議 録

1 会議名

- ・令和2年度第12回清里区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

1) 報 告（公開）

(1) 総務・地域振興グループ報告事項

- ・令和3年度清里区における主要事業について
- ・令和3年度清里区内の主な行事予定について
- ・令和3年度地域活動支援事業について

(2) 教育・文化グループ報告事項

- ・星のふるさと館の開館について

2) 協 議（公開）

(1) 自主的審議事項について

(2) 令和3年度清里区地域協議会視察研修について

3) その他（公開）

(1) 令和3年度第1回清里区地域協議会の開催（案）について

(2) 「地域協議会に関する意識調査の結果」について

3 開催日時

- ・令和3年3月25日（木）午後3時から午後3時55分まで

4 開催場所

- ・清里区総合事務所 第3会議室

5 傍聴人の数

3人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委 員：古澤文夫（会長）、山川正平（副会長）、桑原正史、笹川重作、佐々木勝峰、竹田恵理子、羽深正、保坂幸男、堀川敏子、松永誠一、向橋マチ子
- ・事務局：清里区総合事務所：上田所長、保坂市民生活・福祉グループ長（併教育・文化グループ長 ※以下グループ長はG長と表記）、浅野次長、長澤班長、

板垣班長、田中主任

8 発言の内容（要旨）

【浅野次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【古澤文夫会長】

- ・挨拶

【上田所長】

- ・挨拶

【古澤文夫会長】

- ・会議録の確認を笹川重作委員にお願いする。
- ・次第4報告（1）総務・地域振興グループ報告事項、令和3年度清里区における主要事業について、令和3年度清里区内の主な行事予定について、令和3年度地域活動支援事業について、事務局に説明を求める。

【浅野次長】

- ・令和3年度清里区における主要事業について、資料1に基づき3つの重点戦略、区の取組、区取組の主な事業内容を説明する。
- ・区取組の主な事業内容として、新規・拡充事業について説明する。
- ・続いて、資料2に基づき清里区の主な行事内容について、4月から翌年3月までの行事について説明する。

【田中主任】

- ・令和3年度地域活動支援事業について、資料はないので口頭で説明する。
- ・地域活動支援事業については、3月議会の議決をもって予定どおり実施されることとなった。変更等はなく、清里区の配分額は520万円である。3月1日から3月31日まで提案事業の事前相談期間を設けたが、現時点での相談件数は3件である。4月1日から提案書の受付が始まるので、来年度も厳正なる審査をお願いしたい。

【古澤文夫会長】

- ・只今の説明について委員に質問を求める。

【松永誠一委員】

・新型コロナウイルスのワクチン接種について、輸入品ということもありスムーズに進んでいないところもあるようだが、清里区においてはどのような予定なのか。

【上田所長】

・ワクチンの確保の関係があり、高齢者については施設入居者が優先となり、その次に65歳以上の高齢者の方、一般の方という順番で接種することとなっている。確かな情報が入り次第お伝えしたいと思う。

【松永誠一委員】

・接種会場はどこになるのか。

【上田所長】

・施設入居者の方は施設になるが、まず案内が来た時に集団接種か個別接種かの選択があると思う。資料が手元にないのだが、集団接種の会場は市内8か所であったと思う。

・個別接種については80くらいの医療機関が了解しているとのことである。案内が来たらどこで受けるかを判断して各自予約という形になるのではないかと思う。

【古澤文夫会長】

・他に質問等ないため、続いて（2）教育・文化グループ報告事項、星のふるさと館の開館について事務局に説明を求める。

【板垣班長】

・12月1日から3月31日まで冬期間休業となっている上越清里星のふるさと館であるが、館職員が会館準備を進めており、予定通り4月1日から開館する。プラネタリウムでは新しい番組も追加されスタートする。県内に唯一残る新潟県指定文化財櫛池の隕石、県下最大の口径を誇る天体望遠鏡の魅力などを最大限に活用して運営していく。親子星空教室など各種講座をしていくほか、天文指導協力員会と今まで以上に連携を深め、スターフェスティバルなど様々な事業を実施する予定としている。新型コロナウイルス感染症の心配が続いているが、定期的に管内の消毒清掃、換気、マスク着用、手指の消毒の呼びかけ、プラネタリウム室の入室を50%、30席程度に制限するなど感染症予防対策を十分に実施していきたいと思っている。地元の大切な施設であるとともに、他にない素晴らしい施設なので、上越市内、市外からも足を運んでいただけるよう、PRを充実させていきたいと思う。地域協議会委員の皆さんからもぜひご来館いただけるようお願いしたい。手元に4月の予定表を配布しているのでご覧いただきたい。

【古澤文夫会長】

- ・質問等ないため、以上で報告事項を終了する。

【上田所長】

- ・先ほどのコロナの予防接種について補足させていただく。
- ・65歳以上の方が6万2,000人おられるが、その7割の方が接種されるだろうということで4万3,400人、16歳から64歳までの方は11万7,000人おられるが、その7割の8万1,900人の方が受けられるだろうと言われている。インフルエンザの実績などから算出した見込みの数値である。
- ・65歳以上の方については、施設の集団接種が約5,000人、集団接種が約2万人、個別接種が1万8,400人ということで見込んでいる。
- ・接種体制については、施設入居者については施設で接種を、また集団接種については市内8会場で土日祝日に予定している。現在分かっているのが、オーレンプラザ、上越総合病院、ユートピアくびき希望館、板倉農業者トレーニングセンター、上越地域医療センター病院、ホテルハイマート、柿崎コミュニティプラザ、浦川原体育館である。
- ・個別接種については80か所の医療機関で接種できるとのことである。65歳以上の高齢者の方には、3月31日に個別に接種券を発送予定である。16歳から64歳の方は65歳以上の方の接種終了に併せて個別に接種券を発送予定である。
- ・65歳以上の方については、施設の入所者及び従事者については4月21日から7月中旬、集団接種は5月中旬から7月上旬、個別接種は5月中旬から7月中旬である。
- ・16歳から64歳までの方については、集団接種は7月中旬から11月末、個別接種については7月下旬から11月下旬という見込みになっている。
- ・詳細は皆さんにお知らせが行くので今しばらくお待ちいただきたい。

【古澤文夫会長】

- ・次に次第5、協議に入る。
- ・(1) 自主的審議事項(仮称)安心ノートについて協議を行う。山川副会長に進行をお願いする。

【山川正平副会長】

- ・前回の地域協議会で安心ノートの「はじめに」の部分について、活用方法や受け取った家族の対応について記載した方がよいとの意見が出たことから、それらを追記した文面を資料3のように作成した。
- ・表面に安心ノートは空き家を作らない、増やさないための一助になればとの思いから

作成しているということを強調した。そのほか、資料3の裏面を追加したが、皆さんの意見を伺いたい。なお、先ほど専門部会で意見が出たのだが、表面の太字部分の最期にある「ために」は太字にしないこととするので修正いただきたい。また、最終的にはアンダーラインを外すので承知いただきたい。

・なお、安心ノートの中身については、必要な項目を拾い上げて検討しているところだが、次回以降協議に各ページの協議に入りたいと思っている。

・お盆前くらいまでに作成してその後配布、説明等できればと考えているのでよろしくお願ひしたい。

【古澤文夫会長】

・いまだに仮称であるため、そろそろ正式な名前を決めてもよいと思うが。

【山川正平副会長】

・安心ノートでよいか。家族の安心ノートとするか。

【堀川敏子委員】

・決めるところまで進まなくていいと思うので、次回皆さんから案を出していただいたらどうか。

【山川正平副会長】

・次回資料3についての意見を聞きたいと思うので、併せて正式な名前についての提案をお願ひしたいと思う。

【佐々木勝峰委員】

・部会で事務局から配布された不動産関係の項目の資料は本日配布資料としていないのか。これを配布すればよいのではないか。

【長澤班長】

・専門部会で協議中のものであり、皆さんに配布するものではない。

【山川正平副会長】

・それは協議中のものなので、次回の専門部会で決めたいと思う。

・他に意見等ないので、自主的審議事項については以上で終了する。

【古澤文夫会長】

・次に協議事項(2)令和3年度清里区地域協議会視察研修について、研修時期、内容についてある程度の方向性を決めたいと思うのだが、事務局で提案があれば説明をお願ひしたい。

【長澤班長】

・視察研修については、現在協議している安心ノートの関係で空き家の有効活用についての視察研修、または市内の新しくできた公共施設を見学するか、二通りくらいの案を考えていきたいと思っている。

・日時については10月14日（木）を予定している。10月は第4週くらいに地域協議会を予定したいと思うので、その2週間くらい前に実施するのがよろしいかと思う。

【古澤文夫会長】

・空き家関係か新しい施設の視察ということだが、皆さんいかがか。

【笹川重作委員】

・空き家の関係というところのあたりに視察に行く予定なのか。

【長澤班長】

・一昨年長野県の木島平村に視察に行った際、余裕を持った行程でもかなり疲れたこともあり、遠くても長野あたりまでである。妙高市や十日町あたりがエリアかと思う。

【古澤文夫会長】

・空き家は安心ノートに結び付いたのでもういいのではないか。消防署などの新しい施設もあり、地域協議会で火力発電所や新幹線駅の建設中に視察に行っている経緯もあるので、新しい市の施設に勉強に行くのもよいと思う。まず地元から勉強したらどうか。

【向橋マチ子委員】

・昨年度棚田と上深澤の空き家を視察させていただいたが、新しい7名の委員のためにも地元の空き家を見学し、安心ノートに生かせるようにしたらどうか。

【佐々木勝峰委員】

・空き家の利用方法について十日町などで実態を聞いたりして、清里区に少しでも反映できればと思っている。

【堀川敏子委員】

・空き家については地域的なものや歴史的なものなど、独自のやり方で取り組んでいる姿が報道されていると思う。参考にはなるが、清里区の空き家対策としてはどうなのか。

【佐々木勝峰委員】

・きっかけ作りにはなると思う。空き家対策のノウハウがないので参考にさせてもらって、清里のやり方を見出していければと思う。報道などではいいところしか見えないので、苦労した点などを聞いてみたいと思っている。

【古澤文夫会長】

- ・市や町でも予算をつぎ込んで空き家対策に取り組んでいるところはある。
- ・過去に行ったところにまた行くわけにもいかない。

【桑原正史委員】

- ・新しい委員の皆さんにとっては空き家の有効活用についての研修に行くのもよいとは思いますが、その見学した結果をフィードバックできるかという点と難しい面もある。参考にするのはよいが。かといって市内の施設見学に行くかという点とそれもそうかと。

【山川正平副会長】

- ・日にちだけ決めておいて、内容は次回決めたらどうか。まだ時間もある。

【古澤文夫会長】

- ・皆さんそれでよろしいか。
- (「はい」の声多数)

【古澤文夫会長】

- ・それでは内容は次回決めるとして、内容は10月14日(木)、一日を予定していただきたい。
- ・以上で本日の協議事項を終了する。
- ・次に、次第6その他、(1)令和3年度第1回地域協議会の開催について、4月28日水曜日、午後3時から清里区総合事務所第3会議室で開催する。
- ・続いて(2)「地域協議会に関する意識調査の結果」について、事務局に説明を求める。

【長澤班長】

- ・自治・地域振興課から3月18日か19日付けで地域協議会に関する意識調査の結果が委員の皆さんのところに届いていると思う。この調査については、前任期の委員を対象に昨年2月行ったもので、それぞれの委員の率直なご意見やお考えをお聴きしたものである。
- ・意識調査は、委員の8割を超える313人の方からご回答をいただいた。皆さんにお届けした報告書は、313人の意見、考え等を設問ごとに整理し、その一部を紹介したものである。全意見を掲載した資料は全員に配布できないが、希望があれば見ていただくことやお渡しすることも可能である。
- ・意見を参考にしながら今後の地域協議会の運営・活動に必要な改善、取組を行っていくということで、皆さんからも今後の参考にさせていただければと思う。

【古澤文夫会長】

- ・その他、事務局に意見等を求める。

【上田所長】

- ・ガス水道局南部営業所が4月1日から板倉区に移転するというので、所長から挨拶をしていただく。

【渡辺所長】

- ・挨拶

【古澤文夫会長】

- ・他に意見等ないので、以上で地域協議会を終了する。

【山川正平副会長】

- ・閉会の挨拶

9 問合せ先

- ・清里区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL025-528-3111(内線225)

E-mail : kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

- ・別添の会議資料も併せて御覧ください。